

みずえだに新聞

Vol. 36
2021年7月
夏号



ワクチン接種

七月に入り、全国的には梅雨末期の大
雨による災害などもある中、ようやく梅
雨明けも見えてきた今日この頃ですが
皆さんいかがお過ごしでしょうか？

東京オリンピックも数週間後に控え、
これまでの日常であれば大いに盛り上
がっている頃ですが、今回の場合新型コ
ロナ感染の影響で、なかなか手放して喜
べる状況でもありませんよね。東京都を
含む首都圏部ではまた新たに緊急事態
宣言が発令されました。一方ではワクチ
ンの接種もだいぶ進んできているよう
です。副反応の懸念もありますがやはり
そのメリットは大きいと言えます。その
効果に期待し、一日も早くコロナが終息
することを祈るばかりです。

そんな中、打ち手不足解消のため、
我々歯科医師も緊急的にその任を命ぜ
られる事となりました。

六月二十一日、私は県の大規模接種会
場である鹿屋の串良平和アリーナに
行って参りました。日常おこなってい
る麻酔注射とは多少勝手は違いまし
たが、研修を受けての参加でしたので
問題なく無事に終了することが出来
ました。



ワクチン接種
歯科医師も参加
医師とペアを組み作業を分担

日々最前線で戦っておられる医療
従事者の方々には本当に頭が下がる
思いですが、同じ医療に携わる者と
して、微力ながら少しでも役に立て
たことは、医療従事者枠で早い段階
にワクチンも受けさせて頂いた事へ
の責任を少しでも果たせたのではな
いかとも思います。私が接種に従事
した鹿屋会場は、たまたま初日とい
う事もありまして、様々な報道でも
取り上げられました。写真はテレビ
と新聞のものです。ちよつと恥ずか
しいですが、多少なりともワクチン
接種の啓発になればと思います。

話は変わりますが、当院のホーム
ページをご覧になった方がいらつし
やいますでしょうか？その中に私の
「ブログ」のコーナーがあります。
ところがそのブログを何年も更新し
ていませんでした。忙しさのあまり
その存在ですら忘れていたのです。
先日、知人からの指摘でその事実が
発覚致しました。もはやそのやり方
ですら忘れてしまっていました。が、
何とか更新致しました。これからは
また新たな情報発信源としてなるべ
く更新していきたいと思えますの
で、たまに目を通してみて下さい。



後もう一つご報告がございます。鹿見
島市歯科医師会において我々の医院は
「上町支部」というところに所属して
いますが、この度私が支部長という役
を拝命致しました。この上町支部は大
竜町近辺から清水、坂元、大明、吉野、
川上、吉田の歯科医院からなり、かな
りの大所帯です。近隣の先生方と協力
体制を整えながら、歯科の更なる発展
と地域への貢献を怠らず、日々精進し
ていきたいと思っております。所用に
て診療を空けることもあるかも知れま
せんが、なるべくご迷惑をお掛けしな
いように致しますので、ご了承の程、
よろしくお願い致します。

新人紹介

受付事務
宮園 里菜
みやぞの りな



6月から受付事務として勤務させて頂いています宮園です。
ドライブが好きで、先日は友人と霧島に行きました。食べることも好きで、今は Pasta にハマっています！
早く仕事を覚えて、笑顔を一番に頑張つていきますので、よろしくお願ひします！



育休明け

歯科助手
畠中 萌
はたなか もえ



産休・育休を経て、みずえだに歯科に戻って参りました。畠中です。長い間お休みをいただき、ありがとうございます。
また新たにスタッフと協力し、みずえだに歯科に来院される患者さまにとってより良い医院になりますように、謙虚な気持ちと穏やかな気持ちを忘れずに努めていきたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。

医療情報

国内でも新型コロナウイルスの接種が進む中、その副反応としてよく耳にするようになった「アナフィラキシーショック」今回はこれについてお話していきます。

アナフィラキシーとは重いアレルギー反応のことで、発症後極めて短い時間のうちに全身にあらわれます。アレルギーの原因物質に触れる、食べる、飲む、吸い込むなどと引き起こされ、複数の臓器（粘膜、皮膚、呼吸器、循環器など）や全身に症状がで

ます。食物でいえば、小麦、蕎麦、鶏卵等は有名ですね。また蜂に刺されることで引き起こされることもあります。これらに過敏に反応する人は、摂取後に顔や体にポツポツとじんまし

んが出たり、のどがイガイガして嘔吐したりすることがあります。更に重症化した場合をアナフィラキシーショックといい、血圧低下や意識障害、失神を伴うこともあり迅速かつ適切な治療をしなければ命にかかわることも

あります。

さて、歯科治療におけるアナフィラキシーの可能性についてお話していきますね。具体的には歯科用薬剤（消毒薬・局所麻酔・内服薬）、歯科材料（グローブ・修復処置に使用する金属）が原因となる可能性があります。もし過去にアナフィラキシーを起こしたご経験がある場合には必ず治療の際に歯科医、歯科衛生士にお伝えください。またそうでなくても、治療中に少しでも異変（動悸がする、気分が悪い）を感じたら必ずお伝えください。

当院におきましては万が一に備えて、治療薬を常備しております。もちろんそうならないように万全の体制にて望んでいます。このアレルギー反応においては予測不可能なケースが稀に見られます。しかしその辺は十分な対応が取れるようにしてありますので安心して頂ければと思います。

新型コロナウイルスの接種においてはその副反応として何かと不都合な情報も流れたりしているようです。最も重要なことは信頼のおける情報元からの信頼できる情報を元に、各自で取捨選択し打つかどうかの判断をする事だと思ひます。



何でも瓦版

院内研修



六月中旬、院内研修を行いました。今回は新人教育を中心に実施しました。形式として、先輩たちがいくつかの分野を分担し朝の診療前の時間を利用して、新人さんたちに対して講義をしてもらう形で行いました。

先輩たちも多少緊張気味でしたが後輩にしつかりと知識を教えるため、数日前から準備をしており、ほとんど素人同然の彼女たちに分かりやすく講義をしていました。一方受ける側の新人さんたちも前もって予習をし、講義を聴いたうえでわからないところを質問したりするなど、なかなか中身の濃い研修が出来たようです。今後が楽しみです。



二年ぶり ツバメの再来!

これまで数年、き続けていたツバメが去年、一昨年と姿を見せなくなっていたのですが、今年二年ぶりにやってきました。ツバメの巣作りは幸運を招くと言われてますよね。このご時世ですので我が家では大歓迎でした。周りを汚したりで掃除は大変ですが、今はそれよりも来てくれたことに感謝です。良いことがありますように!



日々のランニングの効果!



最近色んな人に、「先生、痩せたね」と声をかけられます。健康のためにと、思い、本格的に朝のウォーキング・ランニングを始めて約三年になります。お陰様でその間10キロちよつとの減量に成功しました。これからも続けて、健康維持に努めたいと思います。写真はランニングの途中で撮った、吉野公園から見た桜島の風景です。

幸恵先生の

歯のはなし



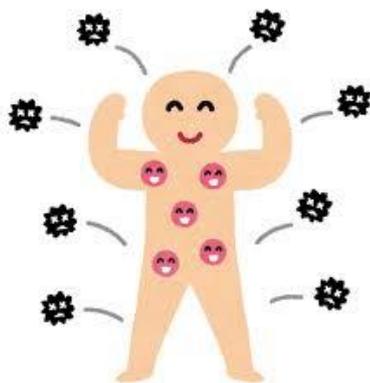
七月に入り、梅雨明けももうすぐと
いった感じです。今年も各地で豪雨の
被害が報道されていますが、我が家で
ももしもの時のために避難場所や防災
グッズの確認などを行いました。皆さ
んはどうされていますか？ずいぶん前
に購入した防災グッズは、期限が切れ
ている物、使えなくなっている物など
もあり、定期的に見直さなければ意味
がないと反省しました。それまでは入
れる事のなかったマスクなど、その
時々の状況に合わせて、準備する物も
変わってきますね。

今年の夏の楽しみはオリンピックで
す。なかなか終息しそうにないコロナ
禍で開催されるオリンピックですが、
日本人選手の活躍には期待したいと思
います。花火大会、夏祭りなど、いつ
もの夏の楽しみは今年も諦めなければ
ならないでしょうから、せめてテレビ
でオリンピック出場選手を応援したい
と思います。
コロナ禍で変わった事といえば、多
くの学会もリモートで参加できるよう

になったことです。今年の口腔衛生学会
は沖縄で開催予定でしたが、リモート開
催となりました。コロナウイルスの感染
も怖いですが、むし歯も感染症の一つで
す。むし歯の原因として有名なのがミュー
ータンス菌ですが、最近の研究から、小
児の頃から重症のむし歯のある子供の
口には、ビフィズス菌が多く検出される
そうです。良好な腸内環境を作る良い菌
というイメージのビフィズス菌ですが、
お口の中に多くいると厄介なようです。
ビフィズス菌は、ミューータンス菌と同じ
ように糖を栄養分にして、歯を溶かす酸
を出しますが、その酸の威力がミュータ
ンス菌よりも強力との事です。またこの
ビフィズス菌は母乳や牛乳など、小児期
によく口にする物を好み、多くの酸を出
すとの事です。さらに虫歯予防のための
フッ素も効きにくいとの報告もあり、よ
り注意が必要です。自粛生活で食生活が
乱れたり、感染を恐れて歯科受診を中断
する人などが増加し、むし歯が増えてい
ると言われています。これから夏休みを
迎え、生活リズムが変わりやすい時期で

す。規則正しい生活を心がけ、食べ始
めだけでなく、食べ終わりの時間を決
めて、おやつ時間を楽しむようにし
てください。

むし歯予防のワクチンやむし歯菌の
除菌などはずいぶん昔から研究、開発
されていますが、未だに誰でもが利用
できるという状況にはありません。コ
ロナウイルスの感染予防には、三密を
避ける事や、マスクを着用するなど外
から入ってこないように気を付けてい
ると思います。むし歯菌の親から子へ
の感染を防ぐこと、感染に強くなるた
めに体力や免疫力をあげるのと同じよ
うに、フッ素で歯の質を強化すること
など、日々の努力でむし歯という感染
症からみなさんを守るお手伝いをして
いきたいと思えます。



編集後記

梅雨も明け、夏本番です。相変わらず
コロナの影響で様々なイベントなど
もなく院内新聞のネタ集めには毎回
苦労していますが、今号もこのよう
に無事に発行までこぎつけられて一安
心です。オリンピックも間近に迫っ
ていますがまた人流が増加し感染が拡
大しない事を切に願っております。皆
さん一人一人も気を付けましょう！

フッ素のチカラ

